

1 1 3. ^{きつまかいどう}薩摩街道—^{ひがしめすじ}東目筋

選定箇所：^{よれし}和石（宮崎市）～国見峠～岩屋野（都城市）

概要：日向国と薩摩国を結ぶ街道で、薩摩藩主の参勤交代や巡視、物資の輸送、連絡道として利用された。国見峠は島津斉彬の巡視のために作成された『御道中記』にも記載されており、現在も往時の状況を良好に残している。



写真提供：都城市教育委員会